

通告番号 番

前

令和 6 年 8 月 23 日 午

時 分 受 領

後

氏 名 おだぎり たかし 印

流山市議会議長 坂巻 儀一 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 3 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質問事項	要旨 (質意を明確、具体的に)
1 市長の政治姿勢について	(1) 自民党総裁選がテレビ等で大きく取り上げられる一方、気候危機対策、賃金や物価高騰などくらしと経済対策、学費高騰など喫緊の課題で政治の空白が国政レベルで生じていることを強く懸念している。市民生活に一番身近な地方自治を充実させる立場からも、国政に今何を期待しているのか、市長の見解を問う。
2 教育行政について	(1) 田中弘美教育長就任後、コロナ禍や新設校開設など激動の4年半だったと思われる。本市の教育行政で重要視してきた点はなにか。
3 交通政策の充実について	(1) 京成バス初石線(東初石・西初石ルート)の路線廃止への対応策について (2) 流山ぐりーんバスの現状と課題について (3) 流山本町で導入を協議しているグリーンスローモビリティの進捗と今後の課題について (4) 八木南団地で導入を協議しているデマンドバスの進捗と今後の課題について (5) つくばエクスプレスの利便性向上について
4 市民の命と健康を守る施策について	(1) 国民健康保険制度について ア 国民健康保険料の値上げ案が国民健康保険運営協議会で議論されたが、その背景や国民健康保険料の値上げに伴う影響等について問う。また、7月26日市長に提出された答申のポイントをどう捉えているのか、当局の見解を問う。 イ 国民皆保険制度の堅持に向け、法制度内でできる様々な制度活用について見解を問う。 (2) 新型コロナウイルス感染症について、昨年5月末に5類に移行された後も実施・継続されてきた様々な措置が今年度は打ち切られているなかで、感染者数は7月末まで12週連続で前週の感染者数を上回った。国・県へ市としてどのような働きかけや施策の要望を行ったのか。また市としてはどのような施策を講じたのか。 (3) 夜間小児救急医療確保事業も含め、小児救急体制の確保策について

--	--